

シンガポールで神戸をアピール

神戸ブランドフェア'98を開催

神戸の都市イメージの高揚とシテイセールズを目的にアセアンの情報拠点・シンガポールにおいて、昨年に引き続き、二回目の神戸ブランドフェアが開催された。

当フェアは神戸商工会議所、神戸市、(財)阪神・淡路産業復興推進機構が主



小原流本部とシンガポール支部の皆さん

催し、神戸ブランドフェア実行委員会(委員長・岩田弘三)ロック・フィールド社長)が企画・開催したもので十月三十日(金)から十一月三日(火)までの五日間、シンガポール最大の繁華街、オーチャードロードのシンガポール高島屋を会場に神戸ブランド商品を中心に二十一社・団体が出展した。

十月三十日(金)の午前九時三十分よりオープニングセレモニーが開催され、在シンガポール日本大使館の高原公使をはじめ、兵庫県下から当地への進出企業関係者やシンガポール政府関係者ら約百名が、神戸側からは、上島達司神戸商工会議所貿易部会長、岩田神戸ブランドフェア実行委員長、並河隆志神戸市産業振興局長、畑岡啓二郎(財)阪神・淡路産業復興推進機構常務理事らが参列し、華やかに開会を祝った。

昨夏以来のアジア通貨危機やアセアン経済停滞の影響が心配された中、五日間の会期中で昨年の約二倍にあたる二



賑わった神戸ブランドフェア会場

十七万五千シンガポールドル(約二千万円・1SDル7十三円換算)の売上げを記録。特に真珠製品については出展企業二社あわせて約十三万八千シンガポールドル(約一千万円)を記録した。会場となったシンガポール高島屋のタカシマヤスクエアにおける日本のイベントとしては、昨年十月に同会場で十日間で三十万ドルを上げた札幌フェアに匹敵する売上げとなり、神戸の都市イメージの高揚、PRに大きく貢献するとともに、神戸の企業が掲げる生活提案や神戸ブランド商品がアセアンの拠点であるシンガポールにおいて広く受け入れられる可能性を示した。

会期中、集客の目玉として明石海峡

大橋のモニユメントである真珠四千六百個を使ったパールブリッジを展示。また、パールシテイ神戸協議会の詳細な真珠のパネル展示等もあって、真珠製品の売上げに貢献した他、神戸に本拠を置く(財)小原流及び同シンガポール支部が会場内で、花展を開催。特に神戸から駆けつけた木村豊礼教授による特設ステージでの生け花実演は反響を呼び、会期中他の生け花団体も会場に訪れるなど集客効果も高く、文字どおりフェアに華を添えていた。

また、現地のテレビ局二社とFM局一社から取材があり、当フェアに対する関心の高さが伺えた他、一般的な経済の低迷とは別に、現地の所得格差の大きさと消費構造の違いやシンガポール以外の周辺地域からの富裕層の来訪などもあり、会期中、高島屋内の専門店等の売上増にも貢献した。

- ブス出展企業
(株)アンリ・シャルバンティエ・(株)かね徳・(株)伍魚福・住友ゴム工業(株)・田崎真珠(株)・PCK協議会・(株)山勝真珠・UCC上島真珠(株)・(株)ロックフィールド
- 商品出展企業
エム・シー・シー食品(株)・(株)小倉屋柳本・オリバー・(株)スズキ・(株)水谷本庄・(株)神戸酒心館・(株)神戸屋月堂・(株)神戸ワイン・高嶋酒類食品(株)・トリアク(株)・(株)本神戸肉森谷商店・モロソフ(株)・六甲バター(株)
- 協力
(財)中内カレンベンション振興財団・(財)小原流

神戸のお嬢さん

しとやかに美しく、
厳しい医学の道を歩む
堀之蘭 ほりのぞの 瑞恵さん みずえ
日本生命査定センター査定医長



撮影/池田年夫 東遊園地にて



推薦者 伊藤千代子
日本生命医長

鹿兒島大学医学部を卒業後、大病院で内科医として勤務の後、平成六年、日本生命に医長として入社されました。現在は大阪淀屋橋にある本社の査定部門で御活躍中です。どう見てもお医者様とは見えない、しとやかさと美しさ…いかにもお嬢様然とした、おっとりした立ち居ふるまい…その姿からは、御両親を始め、周囲の人々から常に愛され大切にされてきた育ちの良さが感じられます。

今はゴルフに夢中。そして英会話、ワイン…と、何にでも好奇心旺盛な素敵な折紙付きのお嬢様です。

神戸のお嬢さん

花と児童文学を愛するお嬢さん

福本 由紀子さん (甲南女子大学研修員)



撮影/米田英男 東遊園地にて

由紀子さんは英国レディング大学大学院に留学、児童文学を専攻。その後甲南女子大学大学院を終えられ、今日、甲南女子大学研修員としてイギリス児童文学を研究しておられる、素晴らしいキャリアの持ち主です。

ほのぼのとした暖かさで周囲を包むお人柄は、長年お稽古を続けておられるフラワーアレンジメントにも表れています。研究されている英国童話のやさしさ上品さが、花たちに反映し、いつも穏やかに愛らしく仕上がるのです。センスと知性に恵まれた由紀子さんは、今後さらに大輪の花を咲かせ続けることでしょう。



推薦者 諸泉祐陽
専正池坊家元



愛華みれ

夢の翼で新生花組を引っ張る

～1月宝塚大劇場・愛華みれトップお披露目公演～

1999年の幕開けを飾る宝塚歌劇は、花組公演「夜明けの序曲」である。

この公演で花組に新しいトップスターが誕生する。鹿児島県出身で、VISAカードのイメージモデルでもおなじみの愛華みれさんに、トップスターとして元旦から舞台を務める心境、抱負を聞いた。

私が演じるのは、オッペケベ節で一世を風靡した川上音二郎です。資料などを読んでみると、明治の男たちは、私が想像していた以上のとんでもない気質や革命心を持っていったんだと感じます。これまで鎖国で、洋風なものは何も無かったのに、取り入れて日本人が演じるものに変え、自分の物にして出す力はすごい。いま考えると、とてつもないことに取り組んでいるのに、気負わずに簡単に「やってやる」という気持ちになっている。わたしも宝塚をよく知りもしないで試験を受けて「落ちたら違う劇団を受けたらいいや」という感覚だったので近いものは感じます。

「夢を描き、夢の翼を休めるな」という言葉が好きで、自分の中に掲げ続けているんです。夢を見続けるには純粋さが無いとできない。現実にも打ちのめされたらうけれど、音二郎もそんな心境だったんじゃないかと思っています。

稽古場はみんなが手探り状態ですけれど、個々に話すところこころやる気がありま

す。

私は初舞台も花組だったので、他の組と比べられませんが、個性は大切にしてくださいね。過保護に育てない。すごい人が出てくると、みんな自然に自分の良さを見つけていこうとするので、自分らしさが育って自立出来るんだ、と思っています。

団体になると引っ張っていく人は必要なんです。その人が弱気になるとみんなも不安になる。光り輝いていないといけません。トップというのは、大黒柱としてデーンとしていれたいんだと思っています。

ブレお披露目で、11月に2週間ほど全国ツアーを行ったんですが、日本物で馬に乗って登場するシーンがあって、千秋楽に羽根を背負って登場したら、下級生に「こんなトップは見たことがない」と言われたんです。もって気取った方がいいのかもしれないけれど、それが錯になって、自分が大切にしているものが伝えられなくなるのは嫌ですね。

トップに決まりはないし、いままでの



月組の真琴つばさ、雪組の轟悠、星組の稔幸とは同期生トップカルテットになる



宝塚大劇場
花組公演
1月1日～2月7日

『夜明けの序曲』
植田紳爾 作・監修
酒井 澄夫 演出
三木 章雄 演出

S席 7,500円
A席 5,500円
B席 3,500円

川上音二郎・愛華みれ(左)
貞・大鳥れい

方たちもそれぞれに個性を出してこれたので、やっていくうちに自然に私の味を出していければと思います。トップという名前を背負うからには、自覚が無いわけではないけれど、各組トップ5人の表現方法は違っていい。ただ、やるからには自分が迷わないでやろうと思っています。一並びの縁起の良い元旦から舞台に立つ一年。わたし自身が自分を探っている状態なので、自分に期待しているんです。自分を追い詰めて、最後は笑っている一年にしたいと思っています。

(取材・構成・写真/瀬川直子)

◆ 宝塚 STAGE ギャラリー ◆

東京 有楽町の1000days劇場では、月組が『黒い瞳』と『ル・ボレロ・ルージュ』を2月7日まで上演中。ブーシキンの「大尉の娘」がベースの『黒い瞳』ではニコライ（真琴つばさ）とプガチョフ（紫吹淳）の骨太な男の友情と、貴族のニコライが身分違いのマーシャ（風花舞）との恋を、激動の時代の中で貫く清々しい生き方が描かれる。一方『ル・ボレロ・ルージュ』では、人の心を揺さぶるリズムが熱いダンスシーンを作り出していく。



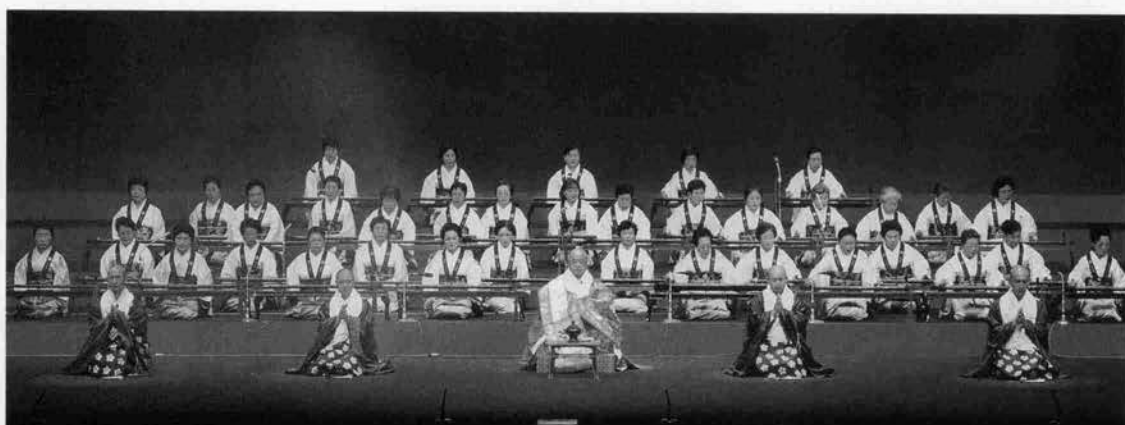
LAST STEPS



2月7日の東京公演千秋楽で退団する風花舞は、昨年の11月21～23日の3日間、バウホールで有終の美となるダンス公演を行った。

初舞台から抜群のテクニックで注目されてきたダンサーとしての魅力が、キャリアを積んでより豊かになった表現力により、ステージに多彩なシーンを展開した。各組から選抜された11名の男役のダンサーと共に、従来の宝塚の舞台にはあまり登場しないファンキーなダンスも取り混ぜ、完全燃焼した。





右より、三浦徳子、小池美代子、山崎八重子

守り育てる、平安の風雅な「響き」

一枚の板の上に一本の絃を張っただけの素朴な楽器「須磨琴」。平安の昔、在原行平卿が須磨で創始したと伝えられています。幕末の一時期愛好されましたが、近年にはすっかり忘れ去られていました。須磨寺には現存する最古の須磨琴が残っています。ゆかりの須磨寺で是非この琴を復興したいと前管長小池義人が保存会を設立したのは三十数年前のことでした。地域のPTA仲間呼びかけ、何もない一から出発の活動でしたが、発足のメンバーがそのまま仲良く力を合わせて、今日まで頑張っており、活発な演奏活動や後進の指導に当たっています。さまざまな苦難がありました。が心を一つにして乗り越え、現在、会員数三百余名。全国一の絃琴集団に成長しました。

平成八年小池義人管長急逝。この伝統ある須磨琴の灯を消さぬ様にと、後援会をおつくり頂きました。会長に新野元神戸大学学長、副会長に貝原県知事夫人、笹山市長夫人がご就任下さいました。後援会の皆様の精神的バックアップは支えを失った私共には本当にありがたいことでした。

昨春東京での演奏会には思いもかけず皇后陛下の行啓を仰ぎ、終演まで御鑑賞賜りました。これ迄一筋に須磨琴を守り続けてきた私達への御褒美と、この感激を誇りとして今後も精進を続けようと誓い合っております。

(小池 美代子)



神戸の夜景をバックにクルーズするのは最高の気分

港街に潤いと親しみを求めて十二年

全員が行儀よく納まっていて、まるで修学旅行の記念写真のようなこれ(写真上)は、去る十一月八日、快晴の神戸港をウォッチングして、これから人気のクルーズ船「コンチェルト号」(二一三八トン)に乗り込む直前の写真です。船内では安田進さん、藤本篤志さん、三宅勲・慶子さん、衣笠周司さんに皆勤賞表彰を行い、中華料理とワインで交歓会。百万ドルの夜景に包まれました。

今回のポートウォッチング(観察会)は二十回目でした。これは昭和六十一年十月の第一回から数えてです。途中あの大震災の年は催せませんでした。翌年の平成八年四月から、残っていた参加者リストを探し出して呼び掛け、旧居留地や港の復興過程を、その地域に足を踏み入れて観察しました。参加者は延べ一五五〇名を数えます。

神戸港を考える会の理念は、もつと港に潤いと親しみを求め、且つ、地域の活性化に貢献する。その提言を行う「です。発足は昭和六十一年九月でした。「港が分りにくい」「ジョギングができない」「古い建物が好き」などの声を吸収して、港を歩き、旧神戸商工会議所ビルの保存運動から開始。メリケン地蔵の祠の再建も手掛け、平成九年から港に松を植え、地蔵の祠も点灯しました。もつと人に愛される港のために二十一回目のウォッチングを今春に催します。会員も募集中です。

☎ 078・333・1892まで

(角本 稔)

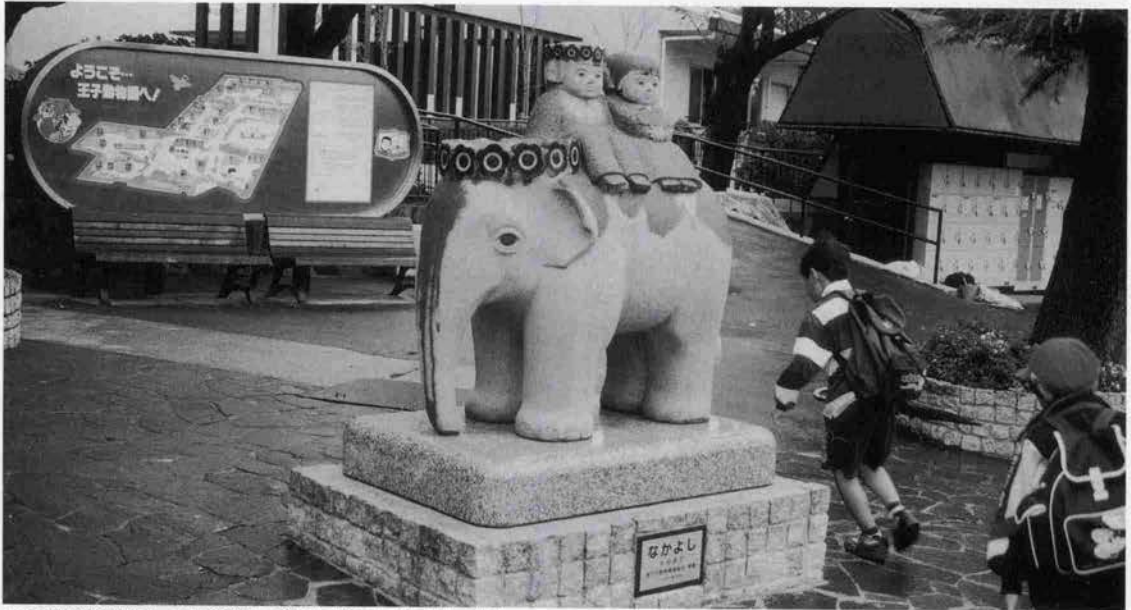
ZOOM IN ZOO

NO.380



鎮魂の“なかよし像”

亀井一成の
ズームインズー



王子動物園の入口を入ってすぐの所でお客さんを迎える「なかよしの像」



ラジオ関西西春川さんにも抱いてもらってごきげん

九十八年度の動物愛護週間（九月二十一日～二十六日）の一環として神戸市動物愛護協会から、子ゾウをかたどった動物愛護の像「なかよし」が贈られました。

ゾウの背に男の子と女の子がのった「なかよしの像」。その出来ばえに、ふと、チンパンジーの神ちゃんが駆けまわる姿が浮かんできました。

「神ちゃん、大きくなったわね！」

ガタ、ガタ、ガタ。

オリをゆすってあいきょうをふりまく人工育ちの神ちゃんにはとてもフアンが多かったです。

日本で初めて人工で育ったのは姉のチエリーちゃん。つぎに双児の弟、金ちゃん、銀ちゃん。そして末っ子に神ちゃんが生まれたのです。

姉のチエリーちゃんの時とちがつて、カラーテレビが大普及。オシメをつけ、哺乳ビンで乳をのむ神ちゃんを入園者の方々に見て頂くため、チンパンジーの保育室を動物園入口附近に設けたのが、この場所だったのです。（一九七五年）



神ちゃんフィーバーの当時、ひとめ見ようと皆が王子動物園に押し寄せた

「毎週きて下さった、あのお子さんはごまー」

週に一度、必ず、

「神ちゃん、神ちゃん」

と呼んで下さるお母さんなのに、ポクと姿を見るなり、立ち去ってしまえます。

それが半年もすぎた頃でした。ぱつたりお会いできたので、お礼をひと言申し上げたら、

「カメイさん、福祉センターの帰り、テレビで見た神ちゃんを見せにきましたら、自閉症のこの子が神ちゃんを追い、とても興味を示すのです……」

その後もずっと神ちゃんを見てきて下さっていたこと。

盲学校送迎バス停でよく我が家のイヌのノンノンをなでて下さったことから、神ちゃんを励ましにきて下さった、お母さんと男の子。じっと抱かれて神ちゃんにやさしくして下さったこと、

ボクは覚えています。そのお方は立派に成人され、有名なオペラ歌手になられています。

「神ちゃん、ボクも母さん亡くしたの…」

「ボクは吹田山田第三小学校五年生です。神ちゃんはハッピーというお母さんを亡くしてつらかったでしょう。ぼくもその気持ちわかるんや。」

どっちも母さんなしでがんばろう。でも神ちゃんは亀井一成父ちゃんという、こうえんかいもするりつばな父ちゃんがいるからいいんや。がんばれよ神ちゃん！

永田 健
ところでサインを下さい(原文のまま)
そして彼は、ときおり同級生と動物園にきてはボクと記念撮影もしました。



案内図の前で。ヒマラヤ杉の木が右手にありました

ところが、はたと音信がとだえ、八年の歳月が流れたある日、
「カメイさん、永田です。覚えていらっしやいますか」

十二月の末、寒風の中素足の、一八〇センチはあろうかといういかにも頑強な大男が、飼育事務所をたずねてきました。ボクの記憶は小五の童顔しかありません。

「カメイさんからもらった、神ちゃんの日記」の本と手紙をもっています…」
「エッ、あの永田君が…」

「あれから中学のころ父が福井に転勤し、ボクの夢は、京大でアメフトをやりたい！もし合格したら神ちゃんに報告に行こう」という事でした。しかし、父子家庭ということもあり、進学塾など行くこともできませんでした。全て自力で、このほど夢のアメフト部員にな



かわいいファンとバチリ！右上がゾウ舎

ることができました」

直立不動の永田君の眼に涙が光っていました。

「カメイさん、父も」くになりボクひとりなのです。神ちゃんにはとても心をなごませられ元気づけられました。遅くなりましたが、神ちゃんに報告にきたんです…」

「なかよし像のそばにあるヒマラヤ杉が大木に」

「それ、外に出ていいよ！」

朝夕の掃除には外に駆け出てヒマラヤ杉にのぼったり、すぐ前の売店に出かけたり、ホーキやチリトリが持ちたくて、まつわりつく神ちゃん。水道ホースを持たせば、ジャ、ジャー、けっこうとばすんです。

いま、なかよし像の辺りを駆けまわる神ちゃんが…

そして、神ちゃんのおシメを取りか

えるさなか、ヒマラヤの木の間で、
「カメイはん、ワシといっしょや！」

と祖母の世話に手がとられ長男のおシメを取りかえはじめた細井さん(尼崎市塚口町の細井体育教室、体操による精神発達)のこと…

神ちゃんの成長と共に父親ジョニーのいるチンパンジー舎に移ったあとは、数多いリスザル一家を長らく飼育したこと…

また、はるか北に王子動物園初のゾウ舎、摩耶子と諏訪子が木造の家から鉄筋のゾウ舎に入居したときのこと…

時は流れ、それぞれの運命にみなさん一生懸命でした。神ちゃんは満十一年と短い生涯でしたが、いままなお、多くのファンの方々が立派に成人して動物園を訪ねて下さいます。

ありがとう、神ちゃんたち。
ありがとう、なかよしの像さん。

動物の鳴き声

テレフォンサービス

078-881-8102

めずらしい動物の鳴き声もボクが紹介します！



亀井一成先生の新しい本ができました！

動物園は心の学校

オリの中からのメッセージ



動物園は心の学校
オリの中からのメッセージ
ポプラ社
定価1200円(税別)

世界のこんな美術館

23

コンデ美術館

(フランス)

作品絶対に貸しません！

美術評論家

伊藤 誠 (文・写真)

WORLD MUSEUM IN THE WORLD

美術館はそれぞれに収蔵品を持っている。それらを常時あるいは適時陳列して鑑賞に供するのが美術館の目的の一つであるが、展示の意図によっては自館所蔵品以外の作品を他の館(ないしは個人コレクター、あるいは作家自身)から借用して並べなければならぬ場合もある。現在の日本の公立美術館の大部分は、年間平均数回の企画展を実施して美術普及に努力しているが、それらは展覧のねらいに合わせて数多くの館から作品を借用しながら成立させる場合が多い。(もちろん外部一館の所蔵品をいっせいに並べて、その方針なり意図を鮮明にすることを目的にした展覧会だってあり得る。)つまり、通常はお互いに収蔵作品を貸したり借りたりしながら、美術館同士助け合っているわけだ。だから当然、海外へお願いすることだって出てくる。

もちろん、作品を借用する際には大変に気を使う。当然だ。そして実は貸す側もそれなりに気を使っているのである。(これはかつて公立美術館の副館長を務めた経験から申し上げているわけだが)それだけに、時には「残念ながらお貸しできません」と断られることも。あれ、確か何年前にはどこそこの美術館へあの作品を貸し出されたはずなのに、とこちらで思っても、すべては相手様次第。作品の傷むのを恐れて外部へ貸すのを控えたいという意図もあれば、貸してはあげたいが絵の傷みが少々ひどくなってきたので修復するまでダメ、という場合などもある。一番はつきりしているのは「当館の作品は一切貸し出し致しません」と明言しているところ。いわばそれは仕方ないこと。

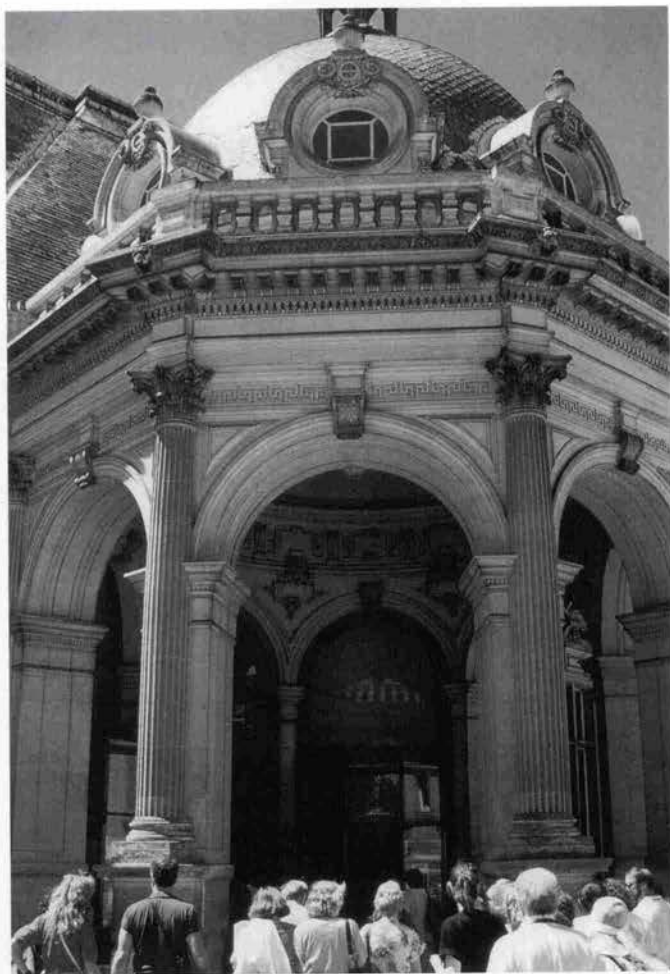
◇

フランスのコンデ美術館も「収蔵作品貸し出し不可」という美術館の一つ。そのコンデへ「何とかご無理をきいていただけないでしょうか」と打診したことがある。

実は私が12年余勤めたのが姫路市立美術館。開設に際し「基礎づくりを手伝え」ということで開館直前に民間人から公務員へ転籍した。すべてが白紙からの出発——という新しい美術館の運営は、やはりそれなりにしんどくはあったが、またそれなりに大いにやり甲斐もあった。(思えば館の全員が一丸となつて、よくがんばったものだ。)当然やらねばならぬことは、いわゆる「地方の美術館」に埋没してしまわぬための姫路独自色の打ち出し。国内関係では、それまで余り知られていなかった郷土の先人美術家たちの佳品展観による顕彰、また「美は姫路に」と題して



シャンティイ城



コンデ美術館の入口

の各地名品による集積公開など。海外作品では姉妹都市五市（姫路市はヨーロッパ、アジア、北米、南米、オーストラリアの五地方に一市ずつ姉妹都市を持っている）の美術館から絵画作品を借り出して一堂に並べた。国内に複数の海外姉妹都市を持つ市は数多いが、そのすべての相手都市から時代を貫く当地美術作品を借用して同時に展覧したのは、今までのところ姫路市のみならず。（後日、その時のカタログを外国の美術館資料室などで見たという）

三の美術関係者に出会い驚いたが、当然非常に嬉しくもあった。また姉妹都市の母国の一つ、ベルギーの現代美術展を日本側企画としては初めてのものを組み立て、国内四カ所で展覧したり。実はコンデ美術館への申し入れも、姫路とのご縁を頼りにして厚かましくアタックしたのである。よく知られているように姫路市には美しい国宝・白鷺城があり、一九九三年世界文化遺産の国内第一号に指定されて外国でも徐々に宣伝され始めてきているが、その四

年前の一九八九年、パリ近郊シャンテイの街の美しい城と姉妹城提携をし日仏両国、文化交流の一端を担ってきただけである。そのシャンテイ城内にあるのがコンデ美術館。（姫路市立美術館は城公園内にある。）ルネサンス様式の建築自体も芸術品だが、美術館が収蔵する品々が名作ぞろい。著名な絵画、十五世紀初頭の「ペリー公時祷書」、ポッティチェリ「酔い」、ラファエロ「三美神」、ブッサン「罪なき者の虐殺」、アングル「ドウヴォオセ」（こ

の女性像は「アングルのモナ・リザ」と呼ばれている）などを筆頭に美術を愛する者には垂涎（すいぜん）の的となる秀品がずらり……。もちろんいずれも日本未公開。

この美術館の創始者は十九世紀半ばの当主オマール公（代々の領主コンデ家の一人）で、彼の死後も熱心に集められた美術コレクションはフランスが共和制国家に定着した際、城館ともども国へ寄贈された。ただし「館内の美術品は一切城外へ持ち出さぬこと」を条件にして。そして目下はフ

ランス・アカデミーの管轄下にあつて厳しく規制されているのである。返事は、予期した通りの「申しわけないが、ノン」であった。

世界の美術館の中には、コンデ同様「門外不出」をかたくな実践しているところが何館もあり、それはそれで見事なのだが、かつてコンデとよく併称、比較されたアメリカのパーンズ美術館（「印象派の宝庫」の異名を持つ）が永年の掟を破り、数年前にワシントン・ナショナルギャラリー、パリ・オルセー美術館、東京・国立西洋美術館の三カ所で初めて公開されたことがある。財団法人ゆえの建物補修、作品修復などの経費確保、つまり美術館維持を名目にして、同館は訪館者に対しても「予約制」かつ「入館者数制限」の厳しい規制を、コレクター・バーンズ氏死去後もずっと厳守してきていたのである。美術館の世界の雪隠け現象？

何はともあれ美術愛好家連にはうれしい仕儀とはなつたのだが。

ただしコンデ美術館は、国家運営をバックに、現在も依然「貸し出し絶対不可」を遵守している。「観たいなら、そちらがここへやって来なさい」これは、もう見事というべきか。

神25時、彼と彼女のイラストロジ

—その1・山羊座のある日—

頭の上のカプリコン

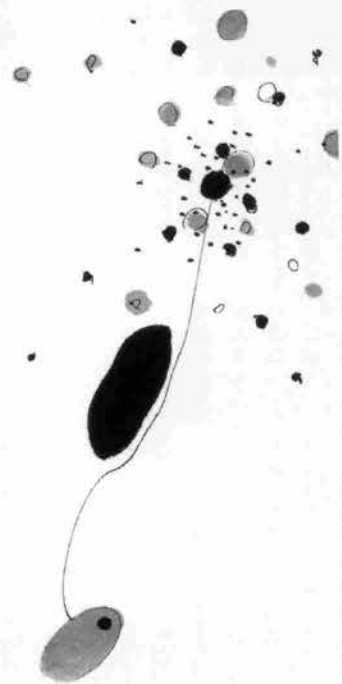
玉岡 かおる イラスト・題字／高濱 浩子

ああ退屈、と思った瞬間、持っていたシャープペンシルの先端でぶちっ、と音がし、芯が跳んだ。

聞こえないよう舌打ちし、わたしは親指でペンの頭を二度叩く。そこには奇妙な二等身の動物がついていて、それを真上からではなく斜めからノックすれば芯が出る。昨日の客が置き忘れていったそのペンの、ボディに並ぶ青いアルファベットはおそらくその動物キャラクターの名前だろう。カプリコン・ジョニー。頭についているふたつの角とその名前からすると、動物は山羊であるらしい。なるほど普通どおりに上からノックしたのでは尖った角が親指に刺さり、たいそう痛い思いをすることになるに違いない。

「あの、それで」

テーブルの対面から女がこわごわと声をかけ、わたしは我に返る。三十六歳の専業主婦。結婚して十年になるが子供はないとのこと。一月三十日生まれで名前の総画数三十、そして彼女が占ってほしい本体である夫の方の画数は……。そうそう、それを計算するため、わたしはシャープペンシルを手にしたのだった。



「八、七、五、十の奇数のサンドで、ご主人も三十画ですね」

山羊の頭を動かしながら、わたしは淡々と紙の上に文字を滑らす。

「それで、どうでしょうか。夫は私のもとに帰ってきますか」

わずか十分そこらの対談なのに、女はとんでもない重大ごとを、まるで通販のパンストの品質でも尋ねるみたいに問いかける。

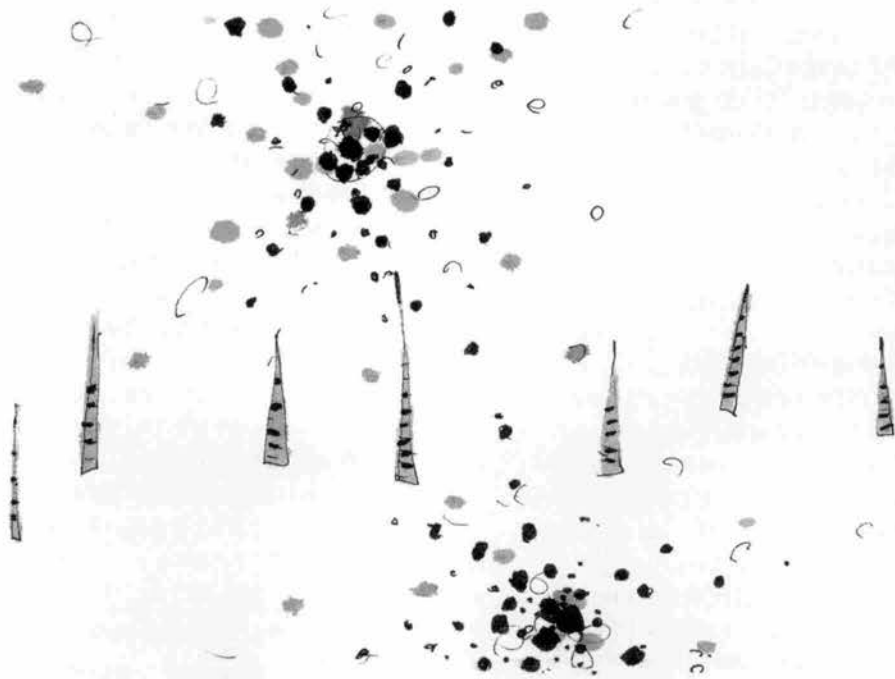
「駄目ですかね。男はみんな、若い女の方がいいんですものね」

あなた、よくわかつてる、男ってそういうものですよ。

しかしそうは言わずにわたしは営業用のせりふを繕った。

「大丈夫、彼も律儀な男です。今日を中心に三日以内に動きがありますよ。ほら、彼の周辺の星の運行のここに」

山羊のシャープペンシルの動く先を、食い入るようにみつめる女。三十分で五千円という占い料は、彼女にとっては決して安くはないはずだ。しかしわたしには、その金はいった収入ではない。だからどうしてもこの手合いの平凡な相談には手抜きになる。今日のところは彼女にわずかでも希望を持たせるところでじゅうぶんだろう。



セイント
Sセイントというわたしの名前は、パソコンネットの星占いや

朝のラジオ番組、それに週に一度の新聞の夕刊と四本の女性誌を見ればわかる程度に売れている。名を明かすことはできないが客の中にはびつくりするような政界の大物や大企業の社長、億の金を動かしている投資家などもいて、顧問料以外のおいしい思いに供されることもしばしばだ。それらが自信になって今わたしをささえている。

「安心していいですよ。彼も今大きく揺れています。辛抱強く待つ者の勝利です。その間、あなた自身を磨く努力が大切です」

すると女が笑った。流行だという灰色の服に身を包んでいるが、もともと日本的な彼女の顔は、化粧つげがないのを差し引いてもひどく地味なものだ。その顔が、笑った瞬間、別人に見えたのだ。

「サーラさん、私、こんなカードを拾ったんです」

わたしの占いは星がおもだが、画数も見ると場合によってはタロットも使う。前の客に使った時に落としたりしたのだろうか。

「これです」

わたしは思わず息をのんだ。それはカードなどではなく、一枚の写真だった。しかもそこには、わたしがいた。

仕事用のドレスではなく、普通のスーツに身を包んだ、まぎれもないわたし。もたれ掛かっている背の高い男は、二年連続している私の恋人、妻ある男だ。

「そこに写っているのが私の夫なんですよ」

女がまじろぎもせずわたしを見る。

かちかちかち。頭の真上からではなく、わたしの尖った角を避けて押された横からのノック。〃こういう手合い〃の〃平凡な〃関係、さてわたしはどう占おうというのか。

● 田中正郎の化学講座・毒物シリーズ④

動物性毒物・生物性毒物

動物性毒物として先ず挙げられるのは、ヘビの毒である。クレオパトラが毒蛇に手首をかませて自殺した話は有名である。世界中での毒蛇による被害は年間50万人以上といわれ、その内約4万人が死亡している。日本でも沖縄地方に於て、ハブにかまれる人が年間500~600人おり、その内2~3人は血清が間に合わず死亡している。マムシの被害は年間2000~3000人と推定され、その中で10人程がなくなっている。死亡者が少ないのは抗毒血清のおかげである。

日本で最近問題になっているのは、ヤマカガシによる被害である。最近までヤマカガシは毒蛇でないとされてきたが、深くかまれた時、のどの奥の方にドウベルノイ腺があり、それより出血因子の毒成分が噴出され死亡につながる事がわかった。1980年頃、北摂地方で幼児がヘビにかまれ重態になった。幼児のことなので、ヘビの種類がわからず緊急処置としてマムシの抗毒血清を注射した。一時的に良くなったがすぐに重態になり、なくなった。後でヤマカガシであることがわかった。

両生類のヒキガエル(ガマ)に毒の強いものがある。中国産のシナヒキガエルの分泌腺から出る乳白色の液を集めてかためたものはセンソと呼ばれ、日本薬局方の毒薬に指定されている。有効成分は強心ステロイドのプロゲニンである。センソは日本で昔から六神丸の原料として使用されている。

魚のフグ類にもテトロドトキシンという猛毒が含まれている。青酸カリの1000倍の毒性があるといわれている。フグの種類や卵巣、肝臓、皮フ、精巣等に毒のあるものがあり、また海水の温度によって毒性が強くなったり弱くなったりするので、フグ料理はフグ調理の免許をもった料理人にまかすべきである。卵巣は絶対ダメだが精巣は大丈夫などといわれていたが、フグの中にもフタナリ(精巣の中に卵巣がまじっているもの)があるので卵巣も精巣も食べない方がよい。

生物毒(細菌毒)としては、大腸菌O-157のペロ毒素を始め、ブドウ球菌のエンテロトキシン、赤痢菌のシゲラトキシン、コレラのコレラトキシン等が知られているが、毒性の強さからいえば、ボツリヌス菌のボツリヌストキシンである。青酸カリの30万倍の毒性があるといわれている。ボツリヌス菌は嫌気性菌なので、酸素のない食物の中で繁殖する。イズシ、ソーセージ、キャビアのビン詰等である。熊本で問題になったカラシレンコンは真空包装の為、起こった。死亡率70%と高いが初期に抗毒血清を使えば助かる。

ハチミツにはボツリヌス菌が含まれており、大人の腸内では酸素があるので繁殖しないが、1年未満の幼児では腸内で増え中毒を起こすことがある。

〈つづく〉 一次回は「人工的につくられた毒物」ですー

(神戸大学医学部医動物学教室非常勤講師 田中正郎 サンヨー環境(株)社長)



サンヨー環境株式会社

Kawasaki



人間と機械の 調和を考える Kawasakiの テクノロジー

高度な機械文明を築いた、この1世紀。
川崎重工の歴史も1世紀を超えました。
私たちの新たな100年は、まさに21世紀。
真にあるべき人間と機械の調和を追って、
Kawasakiのテクノロジーが動きはじめます。

**New
Beginnings**

世界と夢の先端に。

川崎重工

東京本社 東京都港区浜松町2丁目4-1
(世界貿易センタービル) 〒105-6116
神戸本社 神戸市中央区東川崎町1丁目1-3
(神戸クリスタルタワー) 〒650-8680

啓介いろは歌

その9



今井啓介

（今啓パール）（株）社長

へいつまでもいろいろは歌

い つまでも私の人生 家庭よし
明るさ劇（つ）り 事業に頭（あら）わる

ろ 労働はめしの美味さを 誘（いざな）いて
健康守一頭脳活性

は 繁盛と心掛とは ひとつなり
心を配って相手に尽せ

に 人間は自然の海と山に生き
生かされて居る 原点を知れ

ほ 本心は云わず語らず 放っておけ
態度ひとつが表情に出る

へ 変貌し千変万化 世の習い
変ってよいのは 人の為なら

と 歳をとりに年を取るのが 引き算で
心の様相 若さの秘訣

ち 近道は 遠くにあつて 探すもの
無心で探せ 道の広がる

り 理屈ぬき 理だけは残せ 屈は脱（ぬ）げ
理性正して やることはやれ

ぬ 温もりがあるうちに 喰え 手料理は
箸で喰えは 味まで良くなる

る んるんと鼻唄交り 足軽く
胸張れ足どり リズム崩すな

を 終り見て 始めを知ること 出来るもの
善段の会話 順序正しく

わ 若いけど 年寄り染（じ）みた 風（ふう）はよせ
若さの特技 失敗恐るな

か 勝つまでは 一心不乱に 鍛えよう
目標確り 負けても勝つ気で

よ 予告あり 待つこと 楽し 今日の日も
初心忘れず 一生その気で

た 太陽に向ったような 生き方を
自然に学べ 天地創造

れ 練習で 培うことが 身に付くぞ
苦しいつらいが やがて報われ

そ 損をして それでも 励め 人の為
天知る地知る 心得と云うこと

つ 尽くすだけ やつて みようぞ シーソーは
上り下りが 人生妙味ぞ

ね 願うこと 神に誓って 日々勤め
心の中に 沸（ふ）つ 沸（ふ）つ 来る

な 何もかも 迎えて 纏めて やつて みる
取捨選択（し）きしせんたくで 見えて来るもの

ら 礼拝し 心の姿勢 現われる
始め形で その内纏まる

む 難かしい 始めなんでも そんなもの
百練千磨で いともた やすく

う 占いは するもよいけど せぬも良い
本当に 良いこと 誰も 売らない

の む 意見聞き 己が 適など 修正し
自己啓発を 絶えず 行え

の む 呑む酒は ほどほどがよい 唯しかし
時には 試しに 酔いも 知る こと

お 大人でも 子供のような 時もあれ
それが ある内 まだまだ 魅力よ

く や 訓練し やがて 身に 付く 神想観
知らずの内に 不思議や 不思議

や く 優しいが 私の 取り得 俺もなり
互いの 配慮が 良さ 家運る

ま や 真面目でも 夢と 行動 なかりせば
節角の才 不真面目 同格

け 結果見て 人の 値打ち を 見る は 駄目
経過 知らな ぎや 失敗 かつする

ふ 福が 来て 喜ぶ 家庭 明るいぞ
事業も 会社も 明るく しようぞ

こ 根生で 頑張る 人は 輝けり
後ろ姿に 男の 魅力

え 縁が 有り 結ばれし 娘の 幸福 せを
親が 希うは 当然の こと

て あ 天然は 自然環境 天体や
宇宙に 始まり 人類に 夢

さ あ 朝日見て 心 湧く 湧く 胸を 張り
今日の 一日 感謝で 迎え

き さ 悟り あり ゆとり のある とき 顔 豊か
立居 振舞い 貫 禄も ある

ゆ き 近々に 遠くなる かな 海 覗き
竜宮城の 乙姫に 逢う

め ゆ 優秀な 成績の 人 努力 あり
善段の 力 継続と 技

み む 面目は 果せる ものよ 誰に ても
いつでも 何所でも 常に 堂々

し む 耳かゆし 誰かが うわさ してくれて
ほめられも する けなされも する

糸 し 真剣に 面と 向いて 対峙 して
どこから 来ても 打つて 返そう

ひ む 縁起 良く 神社の 古い 引いて みて
大吉 小吉 今日 も 楽しく

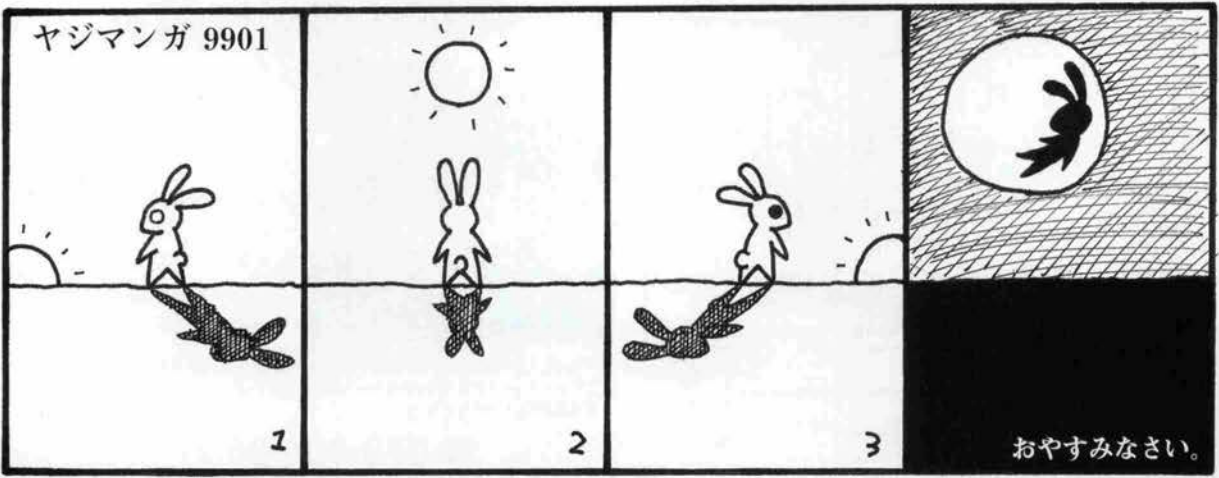
も ひ 光り みて 御来 光 なり 我が 身体
光り 誇り 輝き につけり

せ も 目的は 人の 為 なら 我が 徳よ
ひとが 私を 支えて くれた

す せ たの しみは 潜在 意識の 中に 有り
いつでも どこでも 心 明るく

ん す 素直でも 心 曲がれば 理屈 なり
心を 伸ばせ 身体も 伸ばせ

え こ 運 開く 俺の 人生 今に見る
必ず 良く なる 家内 安全



おやすみなさい。

有馬温泉 旅館・ホテルガイド

欽山



女性客を対象にお風呂、お弁当、エステ、美容健康ドリンクがセットになった“日帰りエステプラン”は好評。クオリティの高いサービスは定評がある。当日仕入れるという新鮮な素材を生かした京風創作懐石も絶品。

宿泊料金／お一人様2食付38,000円より（休前日45,000円より）
日帰りプラン／5,000円、8,000円、10,000円、12,000円の懐石料理プラス入浴料3,000円
日帰りエステプラン（19,500円）

☎ 078-904-0701

有馬グランドホテル



97年秋にグランドオープンした中央館。最上階の展望大浴苑“雲海”には、金泉露天風呂、ハーブ湯、ワールプールも。日帰りプラン“奏旬譜”は大人気。高齢者や身体者への心くばりも行き届いている。

宿泊料金／お一人様2食付25,000円より（休前日は多少の料金アップ）
日帰りプラン／奏旬譜6,000円（平日）、6,500円（休日）。お部屋でのお食事コース7,000円（平日）、8,000円（休日） 要予約
有馬温泉駅より送迎バスあり

☎ 078-904-0181

古泉閣



四季によって優雅に表情を変える6万坪の大庭園。97年秋には、山小屋“ザ・ロッジ”、大浴場“八角堂”も誕生。日帰りプラン“古泉弁当”“有馬路懐石”の他、飛騨高山の精進料理を味わうなら料亭“慶月”で。

宿泊料金／お一人様2食付24,000円より（土曜・休前日は29,000円より）
日帰りプラン／古泉弁当5,000円、有馬路懐石6,500円
有馬温泉駅より送迎バスあり

☎ 078-904-0731

兵衛向陽閣

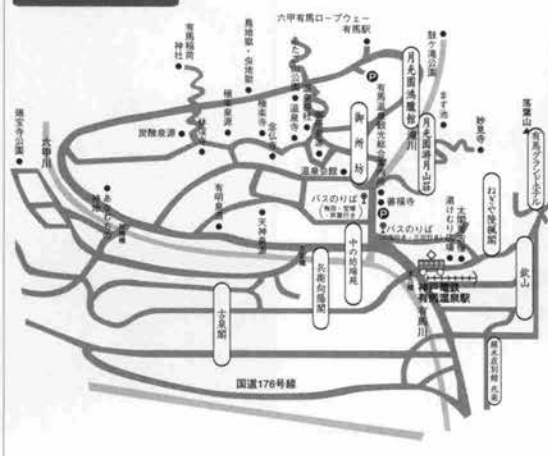


豊臣秀吉公より命名された“兵衛”は、有馬でも屈指の規模を誇る。北摂の山並みを眺望できる展望大浴場は、日替わりで男女入れ替。庭園の見えるレストラン“蘭”で、旬の素材を吟味した“ひさご弁当”が人気。

宿泊料金／お一人様2食付24,000円より
日帰りプラン／ひさご弁当6,000円（土曜・日曜・日は6,500円）
有馬温泉駅より送迎バスあり

☎ 078-904-0501

有馬温泉街マップ



銀水荘別館兆楽



有馬の温泉街を一望できる見晴らしのよいロケーション。季節毎の豪華な料理も定評がある。ご招待、会議、懇親の集い、部屋での会食まで多彩なプランを用意。炭焼レストラン“華苑”には地酒もそろう。

宿泊料金／お一人様2食付（サ・税別）20,000円（東館）より、35,000円（西館）より
日帰りプラン／お部屋での会食はお一人様10,000円より
有馬温泉駅より送迎バスあり

☎ 078-904-3656

結びの湯

時実新子



凧と空気も澄みわたる（湯泉神社）

神戸電鉄で有馬へ向かうと一駅ごとに緑が深くなる。秋は燃え、冬は髪に雪がとまる、あの風景をなつかしく思い出す。

今は車ですいすいと三十分で湯煙の郷に着く。大阪の人も神戸の私たちも、こんな近くにこんな豊かな温泉をもっていて幸せだ。

宿の思い出もさまざまだが、快適満足な宿よりも何かがあった宿のほうが心に残る。

最初に有馬へ行ったのはワイワイ組で、川柳仲間と一緒にだった。金の湯銀の湯が珍しく、何べんも出たり入ったりして、指がぶよぶよになった。朝八時、もう一度と欲を出して、裸で引き戸を開けると長靴のおじさんがバケツ片手に湯船を洗っていらしてきゃっ！私よりもおじさんが尻もちをついたあの日。

それから何度も家族で訪ねた春夏秋冬。いつか私は一人きりになっていた。一人で冬の有馬へ泣きに行った。子らは巣立ち、夫には死に別れた女に、有馬の湯はとてもやさしかった。からころと下駄を鳴らしているうちに、ふと胸の深くに好きな人がいることに気がついた。髪を

洗って打ち払っても、その人は消えない。

縁とは何と不思議なものだろう。二年経って私はその人と有馬で結ばれた。二人共五十代ということさえ忘れて電車でごつとんごつとん、胸はどつきんどつきんの夢見心地。

「あ、乗り換え駅！」、私が慌てたものだから彼も慌てて飛び降りた。電車に鞆を忘れて汗をかいたのもなつかしい。

東京の人だった彼は、有馬の一夜から神戸大好きになってくれて、ついでに私も好きになってくれて、私たちは結婚した。

「ねえ、有馬へ行こうよ」と、どちらかがいう日はケンカのアとが多い。結びの湯は仲直りの湯でもある。

そうして六十代の今は、いたわり坂になった。湯の匂う坂道を少うし照れて手をつなぐ。

有馬の近くの狼谷に墓も建てた。死んでも温泉に入りたい薬天婦婦の墓である。

（川柳作家・エッセイスト）